



池の水をぬく本当の目的とは
テレビでやらない「かいぼり」のはなし

2018年

7.4(水) 18:30 - 20:00

- 会場 — ECOM 駿河台 2階 (千代田区神田駿河台 3-11-1)
- 定員 — 24名 ●参加費 — 無料
- 講師 — 片岡友美 (認定NPO法人 生態工房 理事)
- 申込方法 — 件名に「7/4 かいぼり講座」と明記の上、①氏名
②連絡先(携帯) ③メールアドレス ④このイベントをどこでお知りになったか を
下記のメールまたは電話までご連絡ください。

【 ECOM 駿河台 】

TEL : 03-3259-3135

e-mail : kankyokoken@ms-ins.com

- JR中央線・総武線 「御茶ノ水」駅 聖橋口 (徒歩5分)
- 都営地下鉄新宿線 「小川町」駅 「B3b」奥出口 (徒歩10分)
- 東京メトロ千代田線 「新御茶ノ水」駅 「B3b」奥出口 (徒歩5分)
- 東京メトロ丸の内線 「淡路町」駅 「B3b」奥出口 (徒歩8分)



「かいぼり」は元々、ため池の維持管理を目的とした伝統的な農業土木技術で、農閑期に地域の人々が協力して行い、ついでに池から魚貝や蓮根などを採って分け合うお祭りでもありました。都立井の頭公園では「かいぼり」を2014年から3回行い、市民と行政が協力して取り組み、池の再生に大きな成果をあげています。

テレビでやらない、本当の「かいぼり」の目的や効果と、都市かいぼりの成功例をお話します。